



発行所  
株式会社 北都新聞社  
本社 札幌  
〒098-0502  
名寄市風連町北栄町146-1  
☎ 01655-3-3111  
FAX 01655-3-4031

Eメール  
ownstyle@lilly.ocn.ne.jp

# 加藤市長 「包括ケアは まちづくり」

## 名寄 定例市議会が閉会

【名寄】第1回定例市議会は27日再開し、市介護保険条例の一部改正、2018年度市各会計予算、市第7期高齢者保健医療福祉計画・介護保険事業計画、「地方路線問題調査特

別委での徹底した審議を求める意見書」などを求める意見書」など5意見書を可決、閉会した。市介護保険条例の一部改正は、4月からの次期65歳以上介護保険料の基準額(月額)を

10・5%増、52225円とする内容。市民福祉常任委の審査報告のあと、賛成多数で可決した。

第7期高齢者保健医療福祉計画・介護保険事業計画では佐久間誠氏(市民連合・凜風会)、

川村幸栄氏(共産)、熊谷吉正氏(同)が生活援助サービスの回数制限、地域包括ケアシステム構築などで質疑。

加藤剛土市長は計画推進の基本的な姿勢として「地域包括ケアの推進は、まちづくりそのもの。市民がいつまでも元気で安全で過ごせ、生きがいを持って暮らせるサービスの提供が必要になる。住み続けられるまちづくりを進めるため、しっかりと汗をかいていく」と述べた。

このほか国保広域化に関する市国保条例の一部改正、食肉センタ施設現況調査・設計業務委託320万円を追加する市食肉センタ事業特別会計補正予算を可決。議会改革調査特別委(山田典幸委

「広告」は北都新聞社へ  
員長)が次期定数を現行の18とするなどの調査報告を行った。意見書はほかに「TPP11にかかる十分な情報公開と国内農業対策を求める意見書」新たな一般職非常勤職員への処遇改善と雇用安定に関する意見書」などがある。(吉永雅人)